

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリー会長 K. R. "ラビ" ラビンドラン



2015-2016年度

会長:丸山弘昭 幹事:田中正次 クラブ会報委員長:川中有志

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2015 August 19

2015~2016年度方針

“楽しくそして為になるRCを!!”

NO.7

## 例会報告

- 第2094回例会 平成27年8月19日(水)曇
- 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間
- 藤田義明東名古屋分区分区ガバナー補佐訪問日
- ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 107 名中 出席69名  
(97)

出席率71.13% 修正出席率81.82%  
(7月29日分)  
修正出席率83.78%  
(8月5日分)

- ビジター紹介 藤井 英明君 (名古屋中RC)
- ゲスト紹介
  - ・藤田義明東名古屋分区分区ガバナー補佐(名古屋葵RC)
  - ・野田正治地区副幹事(瀬戸RC)
  - ・石田 壽地区副幹事(名古屋葵RC)
  - ・米山奨学生 カオ・ティ・リエンさん

●ニコボックス  
「和合クラブのみなさん、この一年宜しくお願ひします。」  
藤田義明ガバナー補佐 石田 壽分区分区副幹事  
「ガバナー事務所、地区副幹事としてガバナー補佐訪問  
に同行させていただきました。よろしくお願ひ致します。」  
野田正治地区副幹事  
「藤田ガバナー補佐はじめ、野田地区副幹事、石田分区分区  
副幹事、ようこそ和合クラブにお越し下さいました。これ  
から一年間、和合クラブへのご指導をよろしくお願ひし  
ます。」

丸山弘昭会長、加藤一郎副会長、田中正次幹事  
「藤田ガバナー補佐、野田地区副幹事、石田分区分区副幹  
事をお迎えして。」

高木一平君、柏木博喜君、安井隆豊君  
横井辰幸君、中野義識君、小南速雄君  
石川雅迪君、武藤 博君、加藤智弘君  
上野山 進君、石原敏夫君、長澤功雄君  
平木聖三君、夏目 稔君、野崎敏夫君  
松原忠久君、本多國泰君、川畑 元君  
岩田玄知君、柏木順壺君、花橋日出夫君  
宮下幸二郎君、関 貴之君、南 喜幸君  
吉田正道君、端山佳誠君、黒田史郎君  
千住憲夫君、増田靖憲君、服部 滋君  
佐橋嘉彦君、的場武史君、横野智之君  
杉本雅彦君、中浜明光君、安井信之君  
久保和彦君、町田重夫君、足立吉正君  
近藤東臣君、稲川 久君、小松佳史君  
二村伝治君、石川一郎君、久保哲政君  
小池康資君、武田 猛君、川中有志君  
桑山卓也君、間地 寛君、谷 喜久郎君  
梶田浩太郎君、相羽繁生君、坂倉弘康君  
富島照男君

「上海へ行ってきました。車は増えた。道路も伸びた。輸  
出は落ち込んでいる。政治と経済のバランスをどうする  
か?」 加藤一郎君  
「8月13・14・15の3日間、安井信之さん、近藤東臣先生  
とお盆木曾駒ゴルフを完走しました。私は翌日曜日セ  
ントクリークでもう1ラウンドプレーしました。」 夏目 稔君  
本日のニコボックス 6件 135,000円  
累 計 45件 523,000円

## 田中正次幹事報告

- ▽当クラブ行事予定
  - ・8月19日(水) 本日、例会終了後、ガバナー補佐を  
交えてクラブアッセンブリーを開催  
致します。
  - \*理事及び役員、各委員長、新入会員のご出席を  
お願い致します。委員長ご欠席の場合は代理の  
方のご出席をお願い致します。
  - ・8月26日(水) 例会終了後、理事会を開催致し  
ます。
  - \*理事及び役員のご出席をお願い致します。
  - ・9月1日(火) 12時30分~  
ガバナー公式訪問・合同例会、場  
所は名古屋国際ホテルです。
  - \*名古屋名東RC、名古屋東山RCと合同例会になり  
ます。
  - \*名古屋名東RCホストのため、場所と曜日が変更に  
なります。
  - \*9月2日(水)ウェスティンナゴヤキャッスルでのお昼の  
例会はございません。
  - \*本日、敬老祝いのご案内を配布しております。75  
歳以上の会員及びご夫人、同居のご両親がいらっしゃ  
る際は、申請をお願い致します。
  - \*本日、当クラブホームページのご案内を配布して  
おります。パスワードが変更になりますので、ご確認を  
お願い致します。

## 丸山弘昭会長挨拶

先日、ジョンソン・エンド・ジョンソン(J&J)のビジョンケ  
アカンパニー元社長大瀧様に「経営理念に基づく価値経  
営」について卓話をして頂きましたが、他にJ&Jは「タイレノ  
ール事件」で有名です。1982年、米J&Jの解熱鎮痛剤「タ  
イレノール」に毒物が混入され、シカゴ地域で死者が出ま  
した。

経営陣は「J&J製品を使うすべての人々に責任を負う」  
という経営理念(我が信条)を判断基準として事件を解  
決しました。

この信条に従いJ&Jは多大なコストをかけて、シカゴ地  
域だけでなく全米からタイレノールを完全に回収、消費者  
から大きな信頼を得ました。経営理念は会社が顧客、社員、  
地域社会、取引先・株主といった利害関係者(ステークホ  
ルダー)のために何を實現しようとするかを社内外に表明  
するものです。私は一番重要視すべきステークホルダーは  
顧客と社員で同列と考えます。経営上は「会社は顧客の  
ために存在する」と考えるべきで「どんな価値を提供でき  
るのか」顧客に対して表明しなければいけません。

社員も人手不足時代を考えると顧客以上に大事といえ  
ます。会社は社員に「何を提供できるのか」「どのような考  
え方であれば幸福になれるのか」を明示しなければなりま  
せん。表現を変えると社員に「生きがい」と「働きがい」を  
伝えるものでなければなりません。

次は地域社会と取引先です。環境問題に無頓着な会社、  
コンプライアンス(法令順守)違反を繰り返す会社、労働  
基準法を無視するブラック企業は消費者や学生から見放  
されてしまいます。また、取引先は共存共栄のパートナーで、  
協力なくして事業は遂行できません。

最後が株主。オーナー会社の多くは株主をステークホ

ルダ―として意識しないが、オーナー族以外の株主がいるケースでは株主の支持が必要になります。

正しい経営理念を作り、浸透・実践する効用を要約します。J&Jの例は信条を判断基準とした結果、リスクを回避できました。絶えず問題が発生する経営現場で、ぶれない判断基準があれば問題解決の決断に迷うことも少なくなります。また、経営理念で社員に守るべき行動指針を示す効用も大で、行動指針の徹底は「良き社風づくり」にもなります。

トヨタ自動車では、ものづくりと組織のあり方の基本となる行動指針「トヨタウェイ」を定めています。トヨタの管理職はトヨタウェイを常に意識し「ものづくりは人づくり」という風土ができて上がっています。

以前、サイゼリヤ会長の正垣泰彦氏は「お客様に健康になってもらうため、食べると体に良いものを安く提供することをずっと考え実行した結果、現在の会社に成長した」「何かおかしいと感じた時には必ず経営理念に立ち返る」と話していました。

変化の激しい時代、経営者一人では経営ができません。事業とは人を通じて事を成すことです。松下幸之助氏の言葉を借りれば、経営者は衆知を集めて経営をすべきであり、社員一人一人に経営理念の浸透と実践を求めなければなりません。そして、経営者は自らが経営理念の伝道師となることが求められていると思います。

## 卓 話

東名古屋分区ガバナー補佐 藤田 義明



本年度、R12760地区ガバナー補佐を務めさせていただく名古屋葵RCの藤田義明です。一年間よろしくお祈りします。

〈RIテーマと地区方針〉

RI会長は、スリランカ コロンボRCのK.R. “ラビ” ラビンドラン会長であります。

本年度のRI会長方針は、「Be a gift to the world」(世界へのプレゼントになろう)であります。加藤陽一ガバナーは「世界へのプレゼントになろう」を「世界へ奉仕する人になろう」に変えると理解し易

いと解説しています。

本年度の地区方針は、「ロータリーの原点に学ぶ」～友情と寛容の輪を拓けよう～であります。加藤陽一ガバナーは近年ロータリアンになるハードルが低くなってきている中で、今年度はロータリーの原点について勉強して頂きたいと思

い「ロータリーの原点に学ぶ」としました。

〈地区からのお願い〉

- \* ロータリー希望の風奨学金に、1,000円／人の寄付をお願いしたい。
- \* 2016年国際ロータリーソウル大会のガバナーナイトに参加して頂きたい。
- \* ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会に寄付をお願いしたい。
- \* 第3回WFFのチケットを、2枚(4,000円)／人の購入をお願いしたい。

〈分区からのお願い〉

- \* 第3回WFFに東名古屋分区ブースを出店し、東日本大震災で被災した東北地区の物産品をブースにて販売します。多くの会員の方に物産品購入のご協力をお願いします。
- \* 現在の名古屋名城RACの会員数は16名であります。提唱クラブとして名古屋名城RACの会員拡大に協力をお願いします。クラブ当たり最低2名の新入会員の紹介をお願いします。
- \* 2016年2月25日に、東急ホテルにて、「愛あるロータリー活動」のテーマのもと東名古屋分区IMを開催します。IMにクラブの全員登録をお願いします。

〈会員卓話とホーム例会出席〉

ロータリーの原点は、1905年に弁護士ポール・ハリスと3人の仲間たちが、ロータリー創設時に採択した「一業種一会員制の原則」と「規則的例会の出席」であります。「一業種一会員制」は、2001年の規定審議会で、制度的に

は変更されましたが、やはりロータリーの中核的原理だと思

います。その地域のその業種を代表する人が、ロータリアンとなり、親睦を重ね、奉仕活動を行う。これがロータリーの原点であります。

そこから、導かれる例会の形は、ロータリアンが自己の職業について卓話するいわゆる会員卓話を中心となるべきであります。そして、この卓話を全てのロータリアンが聞く例会出席重視が重要ということになるのではないかと考え

ます。

これが「規則的例会の出席」の意味だと思

います。名古屋和合RCの皆様も、その業界の代表者であります。その立派な異業種の代表者の卓話を聞いて自らを磨いていく。これが例会の大きな意味であると思

います。ホーム例会を大切に頂きたいと思

います。

〈ロータリアンのアイサーブ〉

ロータリーの奉仕活動について、日本ロータリーの創始者、東京RCの米山梅吉先生は「ロータリーは奉仕クラブではない」「クラブとして奉仕すべきものは原則として何もない。では、クラブは一体何を

するところなのか。それは奉仕するロータリアンを育てるところである」と言っています。「個々のロータリアン一人一人が奉仕活動をする。」これが原則であり、ロータリークラブは、その個人を育てていく場と考え

られます。

「奉仕の心を持ったロータリアンを育てる」には、クラブ例会を中心としたクラブ奉仕だと思

います。各クラブには諸先輩がつくられたクラブの歴史があり

ます。その歴史と伝統を引き継ぎながら、クラブの将来の展望を考え、クラブ奉仕に重点をおいて、奉仕活動の一つでも多く考えて頂

きたいと思

います。その奉仕活動で奉仕するロータリアンが育つと思

います。

「個々のロータリアン一人一人が奉仕活動をする」これがロータリーのアイサーブであると言

われています。奉仕の心を企業生活に適用すれば職業奉仕になります。これがアイサーブの始まりです。

〈愛あるロータリー活動〉

IMのテーマに、「愛あるロータリー活動」としました。これは、クラブの慣習や形式に流されるのではなく、真心をもって、ロータリー活動を行ってほしいということ

です。これは、本年度のガバナー方針「友情と寛容の輪を拓けよう」とも共通します。心のこもった愛のある活動をクラブの各委員会でお考え頂

きたいと思

います。

ロータリークラブは、基本的に、先ず楽しくなければなりません。酒を

楽しみ、ゴルフや旅行を楽しむのも結構であります。ロータリー活動は楽しくなければ長続きしないと思

います。

例会もそうです。会員卓話の担当となつたとしても楽しく卓話をして下さい。例会に出ることがワクワクするようになって

いただ

きたいと思

います。ただ一点、忘れてはならないことは、何を

するにつけても、己の足らざる

ところを他のロータリアンから学

ぶ姿勢を持つこと

であります。

ロータリアンがお互いに学び合うこと

によって自らを高め合うこと

であります。そこにロータリーの魅力があると思

います。

※前回 No. 6 の今後の予定に誤りがございましたので下記の通り訂正させていただきます。

第2096回『誤』 9.16(火)→『正』 9.1(火)訂正してお詫び申し上げます。

○このウィクリーは再生紙を使用しております。